

事業所名 桜グループホーム

作成日 : 平成 28 年 5 月 7 日

評価結果

市町提出日 : 平成 年 月 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|-----------------------------------|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | 身体拘束をしないケアの実践 問題点 玄関の施錠をしている。 | 西側談話室(ウッドデッキ側)の時間開錠 コミュニティの開錠 | ①ウッドデッキにベンチを置き開錠し、過ごしていただく。 ②洗濯干し時間の開錠 ③コミュニティを開錠しいつでも行けるようにする。 | 1 か月 |
| 2 | 27 | 個別の記録と実践への反映 課題 個別記録と申し送り帳だけなので、より深く、細かく利用者様を知る。 | 個人をより深く、細かく知る事により、ケアプランに反映させていく。 | 個別のセンター方式によるシートを作成し、利用者様をより深く知る。定期的に暮らしの情報(私の生活環境シート)を作成し職員全員が把握出来るようにする。 | 12 か月 |
| 3 | 4 | 課題 地域交流室の活用方法によるサービス向上の取り組み。 | 行政、地域の方々と協力していただき、介護に関する事を発信していく。 | 介護予防教室、勉強会等を通じてサービス向上につなげていく。 | 12 か月 |
| 4 | 33 | 重度化、終末期に向けた方針 | 重度化や終末期に向けた指針を作成していく。 | 本部と連携し指針に向けた話し合いをし作成していく。 | 12 か月 |
| 5 | | | | | か月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。